

2025年度後期STARTプログラム コース一覧

※2025年10月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

	研修先国	プログラム名/ 研修先大学・機関	渡航期間/定員/ 参加費（＊注）	主な研修内容(予定)	宿泊場所	研修先大学・機関の紹介	研修先地域・都市の紹介	単位数
第102回	インドネシア・タイ	【大学の世界展開カアジア】 「インドネシア、タイ ニか国連続渡航で体験する東南アジアの多様な文化、宗教、ジェンダー、マイノリティ」 ／インドネシア教育大学(インドネシア)、カセサート大学(タイ)	2/14(土)～ 2/28(土) 定員:15人 (1年生対象) 参加費:28万円	(インドネシア) ◆インドネシアの宗教について(英語での講義及びモスク、キリスト教会、ヒンズー教及び仏教の寺院、複数の宗教が混在する地区への訪問、見学) ◆インドネシアの文化、歴史、多様性などについて(英語での講義) ◆インドネシアの食生活について(マーケット訪問) ◆インドネシアの民族音楽について(楽器体験) ◆インドネシアの学校訪問、日本文化紹介 ★インドネシア教育大学の学生がサポーターとして参加の予定です ★北京師範大学、長春大学、韓国外国語大学、カセサート大学の学生もプログラムに参加の予定です (タイ・バンコク) (タイ・サコンナコーン県(タイ北東部、ラオス国境近く)) ◆農村部・マイノリティー地域の訪問:教会の見学や藍染め体験、地域の知恵や伝統工芸について学ぶ。 ◆カセサート大学サコンナコーンキャンパス訪問(キャンパスツアー、講義、持続可能な農業や革新的な地域開発について学ぶ。) (タイ・バンコク) ◆教育格差是正を目的とする「タイ教育平等基金(EEF)」を訪問 ◆サイアム・スクエア:バンコク中心部のショッピングモールを訪問 ◆クティデン地区:多文化共生が見られる歴史的なコミュニティを訪問 ◆ワット・アルン(暁の寺)見学 ほか ＊ 郊外学習が多いプログラムになる予定です。 ★カセサート大学の学生がサポーターとして参加の予定です。 ★北京師範大学、長春大学、インドネシア教育大学の学生もプログラムに参加の予定です。	(バンドン) 大学付近のホテルを予定 ※1人1部屋 (バンコク) 大学内のホテルを予定 ※1人1部屋 (タイ・地方都市) ホテルを予定 ※1-2人1部屋	【インドネシア教育大学】https://www.upi.edu/ 1954年設立のインドネシア教育大学(Universitas Pendidikan Indonesia, UPI)は、ジャワ島バンドン市に位置する国立総合大学です。教育学部のほか社会科学部、経済ビジネス学部など8学部を設置しています。ジャワ島のバンドンにあります。バンドンにあるメインキャンパスをはじめ、Cibiru, Tasikmalaya, Sumedang, Purwakarta, Serangにもキャンパスがあります。約34, 000人の学生が学んでいます。広島大学とは2012年から協定を結んでいます。 【カセサート大学】 https://www.ku.ac.th/en/community-home カセサート大学(Kasetsart University)は、1943年創立の国立大学。タイで3番目に古い大学で、タイ初の農業大学でもあります。現在は農学系の学部に加え、科学、芸術、社会学、人文学、教育学、工学、建築などの学科もあります。バンコク市内のパーンケーンキャンパスをはじめ、国内に7つのキャンパスがあり、そこで58,000人以上の学生が学ぶ、タイでもっとも規模の大きい大学の一つです。農学部にはインターナショナルコースも設置しています。	【バンドン市】 首都ジャカルタから東南に約200キロメートル離れた都市で、西ジャワ州の州都。インドネシアでジャワ人に次いで人口の多い種族であるスンダ人が生活し、スンダ語が話される「スンダ地方」の中心地です。中心地の標高は海拔700メートルで、四方を標高2,000メートルクラスの山々に囲まれています。植民地時代に政治・経済・文化の中心地の一つとして発展し、また快適に過ごせる住環境でもあったことから「ジャワのパリ(Parijs van Java)」と呼ばれ、多くの外国人(オランダ人・中国人・日本人など)が居住していました。現在の人口は約250万人です。 【バンコク市】 人口800万人を超えるタイ王国の首都。都市圏人口は1600万人を超えます。タイの王宮や政治の中枢機関が集中しているだけでなく、交通と宿泊施設の整ったバンコクは、ASEAN経済の中心地であり、アジアで2番目に多くの国際会議が開かれる東南アジア屈指の世界都市でもあります。バンコクは熱帯に位置し、年間を通じて最高気温は33℃前後、最低気温は20度～25度。11月から2月のやや涼しく過ごしやすい乾季で、気候も安定していますが、3月から5月にかけては雨が少なく朝から気温が上昇し、夜間も気温が下がらない暑季となります。	2
第103回	リトアニア	「リトアニアの20世紀～バルト三国の歴史とアイデンティティを学ぶ～」 ／ヴィータウタス・マグヌス大学	2/ 21(土)～ 3/5(木) 定員:20名 参加費:34万	◆リトアニアにおけるユダヤ人の歴史 ◆初級リトアニア語 ◆日本とリトアニアの異文化コミュニケーションの特徴を比較 ◆カウナス周辺地域の施設見学(野外博物館、第九要塞、カウナス市役所、修道院) ◆トラカイ城及びリトアニアの首都ヴィリニウスでの1泊2日研修 ◆杉原千畝記念館見学 ◆日本大使館訪問	後日決定(ホテル、ゲストハウスを予定:1室2名)	【ヴィータウタス・マグヌス大学】https://www.vdu.lt/en/ ヴィータウタス・マグヌス大学(Vytautas Magnus University)は、リトアニア共和国のカウナス市に位置する公立大学です。1922年に設立され、リトアニアで最も歴史ある大学の一つです。幅広い学術分野において学士、修士、博士の学位プログラムを提供しています。学部や研究所には、人文科学、社会科学、自然科学、技術、医学、芸術などの多岐にわたる学問領域があります。大学の教育体制は高い品質と国際的な評価を得ており、多くの学生や研究者が国内外から集まっています。国際交流や留学プログラムも充実しており、異文化間の理解や国際的な視野を育む環境が提供されています。	【カウナス市】 カウナス市(Kaunas)は、リトアニア共和国の中部に位置する同国で2番目に大きな都市です。リトアニアの首都であるヴィリニウスに次ぐ経済的、文化的な中心地として知られています。また、リトアニアの歴史的な都市であり、古くから商業や工業の中心地として来えてきました。市内には多くの歴史的な建造物や文化遺産があり、中心部には美しい旧市街(Old Town)が広がっています。旧市街には中世の城やカトリック教会、バロック様式の建物などが並び、観光客に人気のスポットです。	1
第104回	アメリカ	【大学の世界展開カアメリカ】 「アリゾナで体感する 多様性が生む創造とイノベーションの力」 ／アリゾナ州立大学	2/23(月)～ 3/5(木) 定員:25名 参加費:38万程度	◆アリゾナ州立大学の教員による講義 ◆Dreamscape等学内の最新施設見学(メインキャンパス・ポリティクスキャンパス) ◆博物館見学(先住民のアート、生活等) ◆学生との交流 ◆グランドキャニオン、セドナへの1泊2日旅行	後日決定(ホテル、ゲストハウスを予定:1室2名)	【アリゾナ州立大学】https://www.asu.edu/ アリゾナ州立大学(ASU)は、国内5つのキャンパスに5万人以上の学生が在籍する米国有数の大規模校です。2015年から7年連続で「全米で最も革新的な学校」に選ばれたほか、様々な大学ランキングにおいて幅広い分野で上位にランクインしています。	【アリゾナ州】 アメリカ合衆国の南西部に位置する州。1912年2月14日に48番目の州として加入。州都および最大の都市はフェニックス。アリゾナ州は広大な砂漠地帯が特徴で、年間を通して晴天の日が多い。特に夏は非常に暑くなるが、北部の高地や山岳地帯では冬に雪が降くこともある。世界的に有名な観光地グランドキャニオン国立公園がある。伝統的に銅と綿花の生産が盛ん。近年ではハイテク産業の一大拠点。フェニックスやツーソンなどの都市では、半導体、通信、IT、航空宇宙、バイオサイエンスなどの産業が発展している。人口は約715万人で、アメリカ合衆国の内陸州としては最大規模。多くの国立の森、公園、保護地域があり、ナバホ族、ホピ族、アパッチ族などの先住民族が暮らしている。	1

(＊注)参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須)、パスポート申請費、査証手配代、現地交通費、お小遣い(食費含む)などががかかります。